



2017年6月30日

## 『インクジェット技術を応用し薬剤造粒技術の確立を支援』

－ファルマバレーセンターに入居する㈱リコーの取組み－

### 1. 要旨

静岡県医療健康産業研究開発センターに入居する㈱リコーは、インクジェット技術(FDD:Fine Droplet Drying 技術)を新たな薬剤の造粒技術に応用するため、ファルマバレーセンターの支援をうけ、静岡県立大学との共同研究により技術の確立を目指します。この技術の確立により、均一な粒子径の薬剤作製が可能となり、薬剤の吸収性や溶解性が改善され、医薬品の効果増強や副作用の低減に繋がることが期待されています。

### 2. 均一な粒子径を作成するFDD技術のメリット

- ・吸入薬の場合、薬剤を目的の部位へ確実に到達させることが可能となります
  - ・薬剤の吸収性や溶解性の改善が期待できます
- これらのメリットにより、飲む量や回数の少ない医薬品開発の加速が見込まれます。

※詳細については下記ホームページをご覧ください。

URL: [http://blog.ricoh.co.jp/RISB/technology/post\\_218.html](http://blog.ricoh.co.jp/RISB/technology/post_218.html)

### 3. FDD 技術の研究成果

- ・日本薬剤学会 第32回年会 最優秀発表賞(平成29年5月)  
演題名:Fine Droplet Drying 工法を用いた製剤化による cyclosporine A 経口吸収性向上
- ・日本薬学会 第136年会 講演ハイライト(平成28年3月)  
キャッチフレーズ「新発想！印刷技術で作る利口なクスリ」

### 4. ファルマバレーセンターの入居企業支援について

昨年9月に全開所した静岡県医療健康産業研究開発センター(愛称:ファルマバレーセンター)は、㈱リコーをはじめ12社の企業が入居しており、個々の企業支援だけでなく、入居企業間、入居企業・地域企業間の連携を支援することで、新たな価値の創出とファルマバレープロジェクトの推進に取り組んでいます。

※ファルマバレーセンターについては、下記ホームページをご覧ください。

URL: <http://www.fuji-pvc.jp/pharmabase/>

#### ■お問合せ先

記事の要旨について…ファルマバレーセンター

TEL055-980-6333 FAX055-987-5130

E-mail [kikaku@fuji-pvc.jp](mailto:kikaku@fuji-pvc.jp) HP <http://www.fuji-pvc.jp/>

FDD 技術について…株式会社リコー

TEL050-3817-0451(担当:小番)